

# JR東日本労働組合 SENDAI 情報

JR 東日本労働組合  
仙台地方本部  
発責：執行委員長  
編集：情宣部・組織部

## 春闘アンケートからの申入れ提出

仙台地本は6月25日、2021春闘アンケートから組合員の要求実現に向け2つの申入れを仙台支社に提出しました。

コロナウイルス感染拡大から1年半以上経過し、現在に於いても各職場では自分に対してもお客さまにも、絶対感染させないという使命感に立ち、緊張感をもち業務にあたっておりますが、依然として対策が不十分であったり、JR本体とグループ会社との違いが指摘されております。

2020年度決算では5,779億円の赤字となりましたが、対策として人件費の削減が目立っております。労働組合として、無駄な備品、意識の在り方について組合員の声を会社に届けました。

### 申第1号「コロナ過における労働環境の点検について」

1. 駅のお客さま用自動ドアは全て非接触式にすること。
2. 業務委託会社へのコロナ対策については、JR本体が主導となり、一体となった対応とし、備品についても同様に貸与すること。
3. 感染症予防や消毒対策は、社員及び関係者が使用する全ての箇所に講ずること。  
特に、グループ社員、業者が出入りする箇所については全てに設置されたい。

### 申第2号「赤字下における企業活動と会社施策の点検について」

1. 現状況下、不必要な職場処遇改善は行わないこと。
2. 各種委員会活動での超過勤務の是正、及びあり方を見直すこと。
3. イベント列車の運行に対する考えを明らかにされたい。
4. イベント列車運行に関わるおおよその経費と、5月運行の乗車率実績を明らかにされたい。
5. (株)JR東日本テクノサービスは、営業所によって支給される物品に差がある。必要なものはきちんと整備し支給も統一されたい。